

ダメ、絶対 ネット・SNS いじめ

現在、インターネットやSNSは、私たちの生活のさまざまな場面で使われる、必要不可欠な社会基盤（インフラ）^{ひつようふかけつ しやかいきばん} となっています。情報を調べたり、たくさんの人と簡単にコミュニケーションがとれたりする便利なものです。^{かんたん}

しかし一方で、誤った使い方をして、相手を傷つけてしまう可能性もあります。^{あやま}

その1つが「ネット・SNS いじめ」です。ネット・SNS いじめとは、インターネットやSNSを使い、誰かの心を傷つけたり、脅したりすることです。常にネット上で行われ続けることから、精神的ダメージは大きく、深刻な結果を招いてしまうことも…。では、実際にどういったネット・SNS いじめがあるか見てみましょう。^{おど せいしんてき しんこく まね}

ケース1

Aさんは、Bさんの写真を加工し、SNS上に投稿しました。^{どうこう}

Bさんはその加工写真のせいで、変なあだ名で呼ばれるように…。

他にも、AさんのSNSアカウント上でBさんに関する心ない投稿がたくさんあり、それを見てしまったBさんは、傷つき、学校に行けなくなってしまいました。^{どうこう}

みんなに見られちゃった…。もう学校いけないよ…。



ケース2

ある日、Cさんは、写真や動画などをメインに投稿できるSNSを見ていました。クラスメイトのアカウントがあったので見てみると、24時間で投稿した動画が自動的に消える機能を使って、「Cほんと嫌い」「C、ガチでブスW」といったCさんに対する悪口動画が頻繁にSNS上に投稿されていたのです。その動画内容に同調する別のクラスメイトもおり、それを見たCさんは、人を信用できなくなり、家から出られなくなってしまいました。^{どうこう ひんぱん どうこう}



みんなは私のことこんな風に思っていたんだ…

知っておいてほしい大切なこと

☑ ネット・SNS いじめは残り続ける可能性があります

ネット上に書き込んだ内容は一度投稿すると完全に削除することは難しく、ネット上に残り続け、被害者を一生傷つける事になります。^{どうこう むずか}

☑ 見て見ぬフリや同調も加害者と同じ

身近にネット・SNS いじめにあっている人がいた時は、スクリーンショットなど証拠を残しておいたり、信頼できる周りの大人にすぐに相談して下さい。見て見ぬフリは加害者と同じです。^{しやうこ}

☑ 匿名だから大丈夫! ではありません

掲示板などで匿名で投稿しても、書き込みをした人を特定する事が出来ます。悪質なネットいじめや、脅迫、殺人予告などの書き込みは、場合によっては警察が動くことがあります。ふざけたつもりだったとしても、大きな代償となり必ず自分に返ってきます。^{とくめい どうこう きやうはく だいしょう}

ネット・SNS いじめは絶対にしてはいけません!